

令和5年12月12日	
資料提供	
担当課(室)	県立近代美術館
担当班・係	総務課
担当者	玉井 俊充
電話	073-436-8690

和歌山県立近代美術館が地域創造大賞 (総務大臣賞)を受賞しました!

～本県の施設としては初の受賞～

1 施設概要

1963(昭和38)年に和歌山城内に開館した和歌山県立美術館を前身とする和歌山県立近代美術館は、1970(昭和45)年、和歌山県民文化会館1階に開館し、23年間の活動を続けたあと、1994(平成6)年7月、現在の場所に新築移転した。同館は建築家・黒川紀章の設計によるもので、建物の正面には巨大な灯籠が建ち並び、特徴的な庇(ひさし)が数多く設けられるなど、同氏の「共生の思想」が反映されている。魅力的な展覧会を開催するとともに、地元ゆかりの作家を中心とする作品の収集を積極的に行い、より多くの美術作品を鑑賞する機会や体験の充実を目標に、教育普及活動、地域住民との協働などによる地域活動、文化芸術活動を担う人材の育成に意欲的に取り組み、公立文化施設としての理念、使命のもと、施設運営を行っている。



和歌山県立近代美術館 外観



こども美術館部(小学生向けの鑑賞会)

2 受賞理由

保田龍門、川口軌外、川端龍子ら郷土作家の作品を積極的に収集し、約15,000点の作品を所蔵。美術館の基本であるコレクション活用の充実を図り、展覧会、教職員と連携した「なつやすみの美術館」、小学生向けの鑑賞会などを展開し、地域文化の普及と誇りの醸成に貢献したことが評価されました。

3 表彰式日時・場所

日時：令和6年1月19日(金) 14:00～14:50

会場：グランドアーク半蔵門(東京都千代田区隼町1-1)

参加予定者：総務大臣、総務省幹部、受賞施設設置団体の代表者、受賞施設代表者、審査委員会委員他

4 地域創造大賞について【主催：（一財）地域創造】

地域における創造的で文化的な表現活動のための環境づくりに特に功績のあった公立文化施設を顕彰し、全国に広く周知することにより、公立文化施設の活動のさらなる活性化を図り、美しく心豊かなふるさとづくりの推進に寄与することを目的として、平成16年度に創設されたものです。

5 その他

他の受賞者等詳細は、別添「一般財団法人 地域創造」のプレスリリースをご参照ください。